



階級	海士長
出身地（都道府県）	岐阜県各務原市
出身校（中・高）	岐阜県立各務原西高校
入隊（募集）種目	2等陸海空士 （入隊後、部内曹候補士）
入隊年月	平成17年4月
職種	射撃管制

※所属・階級は平成23年1月現在

Q1
あなたの職種について教えてください。

私の職種は「射撃管制」と言います。射撃管制は、基本的に護衛艦に乗り組み、敵艦艇、航空機またはそれらから発射されるミサイルを撃破する攻撃の要です。方位盤で目標を探索し、追尾して目標へミサイルや砲弾を命中させるため射撃管制を実施します。

Q2
具体的にはどのような仕事内容ですか？

第1術科学校に入校する以前は、護衛艦「はまゆき」のCIWS（シウス）員として勤務していました。CIWS（高性能20ミリ機関砲）は、レーダーと機関砲が一体化された武器なので、砲身や弾倉ドラムの手入れ、部品の補給請求や整備の記録を行っていました。

Q3
入隊の動機は何ですか？

私は、高校卒業後一般企業へ就職し、4年間勤務しました。しかし、不景気で給料が上がらず、ボーナスもほとんどありませんでした。私は、入隊前から結婚を考えていたため、安定した収入の仕事に就かなければと考えていました。私の父も海上自衛官で、何不自由なく生活できていたため、父の薦めもあって私は入隊を決意しました。

Q4
入隊して良かったと感じたことは？

毎年、各艦対抗で術科競技が行われます。本番まで先輩に怒られながら厳しい訓練を行うことは大変ですが、20年度、21年度と参加した種目のすべてに優勝できたことが、とても嬉しかったです。参加者一丸となって努力し優勝という結果が出た後の宴会は本当に楽しかったです。



懇談する藤井士長(右から2人目)

Q5
では逆に、これまで大変だったことは？

出港し洋上にいる間は外出ができないため、結婚式や葬儀、同窓会等大切な行事に出席できないことです。

Q6
思い出に残っているエピソードを教えてください。

外洋練習航海でタイのバンコクに入港した際、観光ツアーに参加し象に乗ったり、色々な寺院を見学できたことです。また、偶然大きなデモの直前だったため、街中が赤色のシャツを着た人で埋め尽くされていて、緊迫した状態の街を歩いたことです。

Q7
仕事を離れた休日に何をしてお過ごしですか？

第1術科学校（広島県江田島市）に入校中なので、学校近くの下宿にて、同期の学生と鍋を囲みワイワイとお酒を飲んだり、広島街でショッピングを楽しんだりしています。

Q8
最後に、入隊を考えている方々に一言お願いします！

私は入隊してから教育隊で訓練を受け、艦に乗り組みました。覚えることは多いですが、海外や日本の色々な場所に入港し、多くのことを経験できる、やりがいのある仕事だと思います。

これから就職や転職を考えている人は、やり甲斐があり、安定した収入も得られる自衛官になるべきだと思います。私は今、結婚して幸せに生活しています。



藤井士長（右から2人目）と射撃管制課程に入校中の皆さん